

Ⅶ 地下水の現況

富士山の南麓に位置するこの地域は、豊富な地下水に恵まれ、昔から広く利用されてきた。特に昭和30年代の高度経済成長期以降は、産業活動の発展や都市化の進展に伴い、水の使用量は年々増加してきた。このため、地域によっては過剰な地下水の採取による地下水位の異常低下や塩水化などの地下水障害が発生する等、生活環境や自然への影響がみられるようになった。

このようなことから、昭和49年、水源の保全・かん養と地下水の適正で合理的な利用を広域的に推進し、この地域の用水の安定供給を図るため、沼津市・三島市・清水町・長泉町（平成29年3月31日 長泉町脱会）の二市二町と地下水採取者等により「黄瀬川地域地下水利用対策協議会」（黄水協）が設立された。

黄水協では地下水採取の適正化や地下水源の保全のためのさまざまな事業の実施とともに、地下水位や湧水量の調査を行っている。

1 地下水位

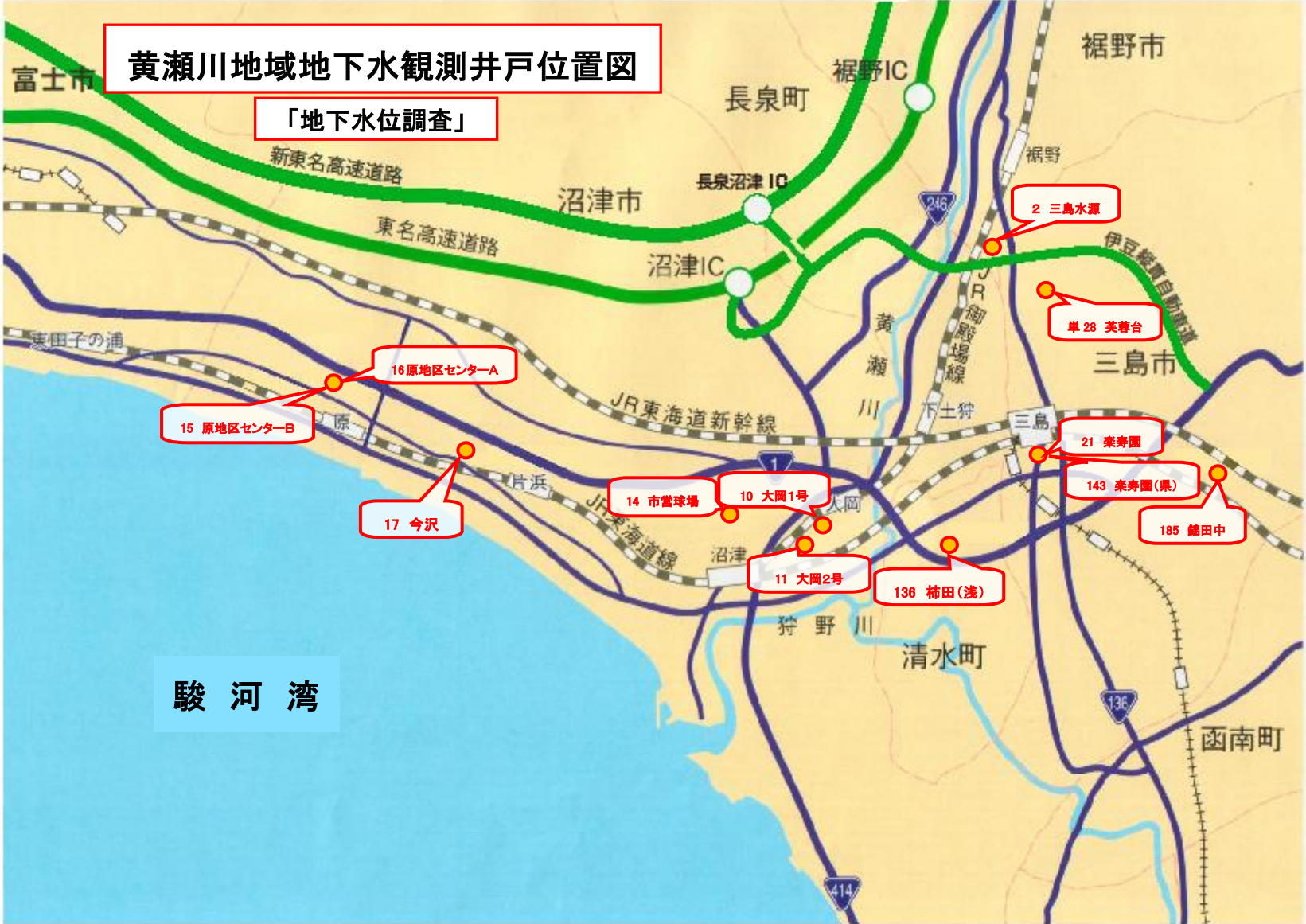
地下水位は、2市1町の10か所で手観測や自記水位計により観測を行った。沼津市内の観測井（6か所）の場所と平成30年の水位等の状況は別表のとおりである。

沼津市内の地下水位観測井

No.	略 称	所在地	標 高 (m)	口 径 (mm)	深 度 (m)	ストレーナー 位置 (m)	観測方法	観測期間	所 管	地 域	備 考
10	大 岡 1 号	大岡小学校	19.60	100	145	40 ~ 145	自 記	44.3~	黄水協	黄瀬川水系下流域	水位式
11	大 岡 2 号	伝馬公園	9.99	100	97	40 ~ 97	週1回 手観測	44.3~	〃	〃	〃
14	市 営 球 場	泉町	12.00	300	180	144 ~ 162	自 記	45.4~	〃	〃	〃
15	原地区センターB	原	2.90	350	90	64 ~ 81	自 記	〃	〃	愛鷹水系	〃
16	原地区センターA	〃	3.84	300	250	202 ~ 226	自 記	〃	〃	〃	圧力式
17	今 沢	今沢団地	4.92	300	250	214 ~ 238	自 記	〃	〃	〃	〃

黄瀬川地域地下水観測井戸位置図

「地下水位調査」

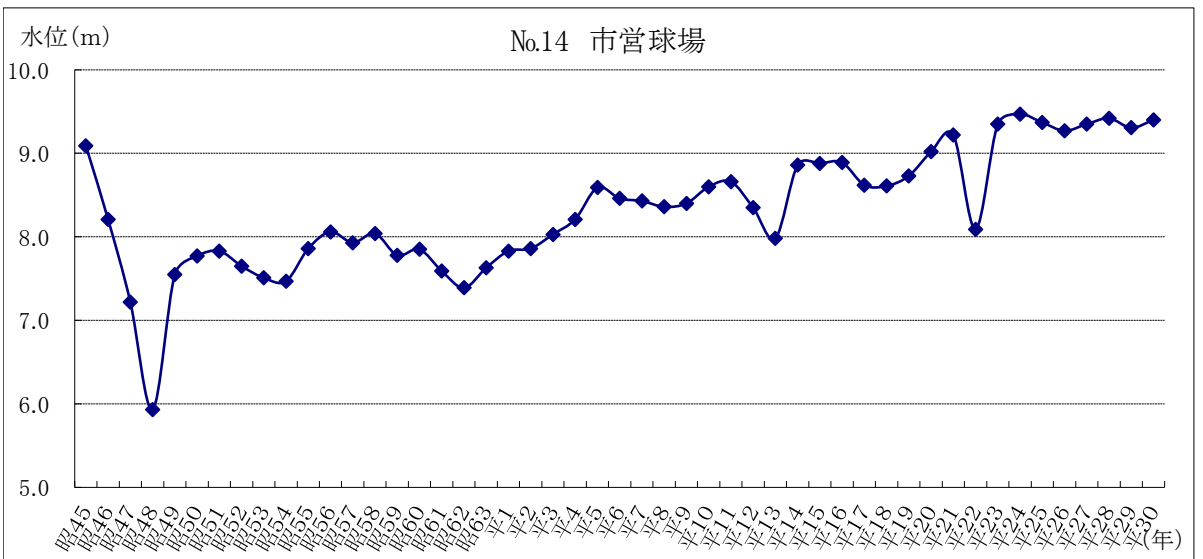
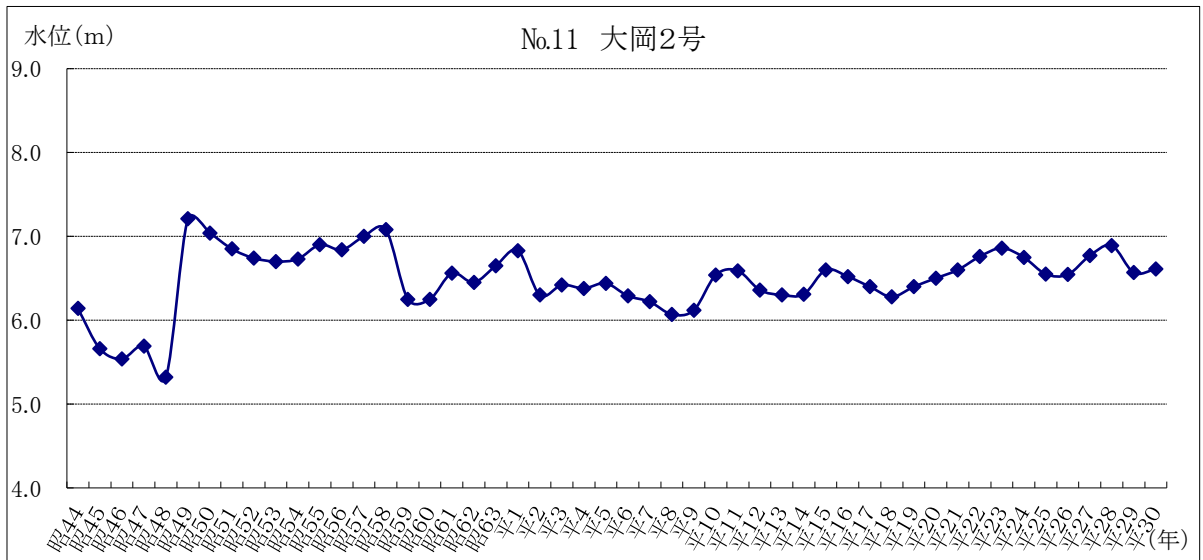


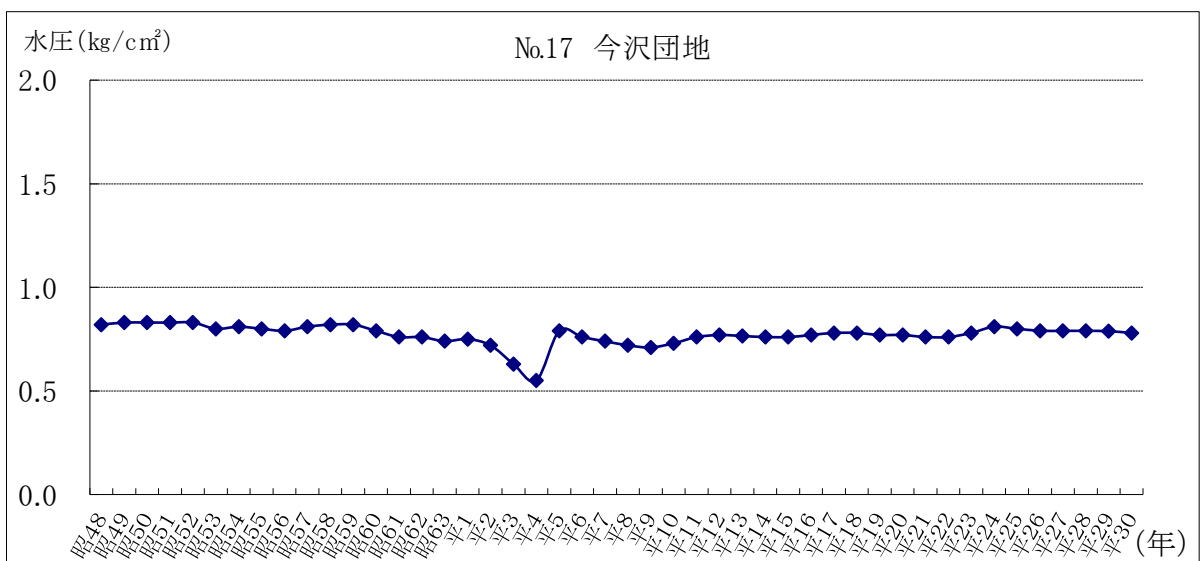
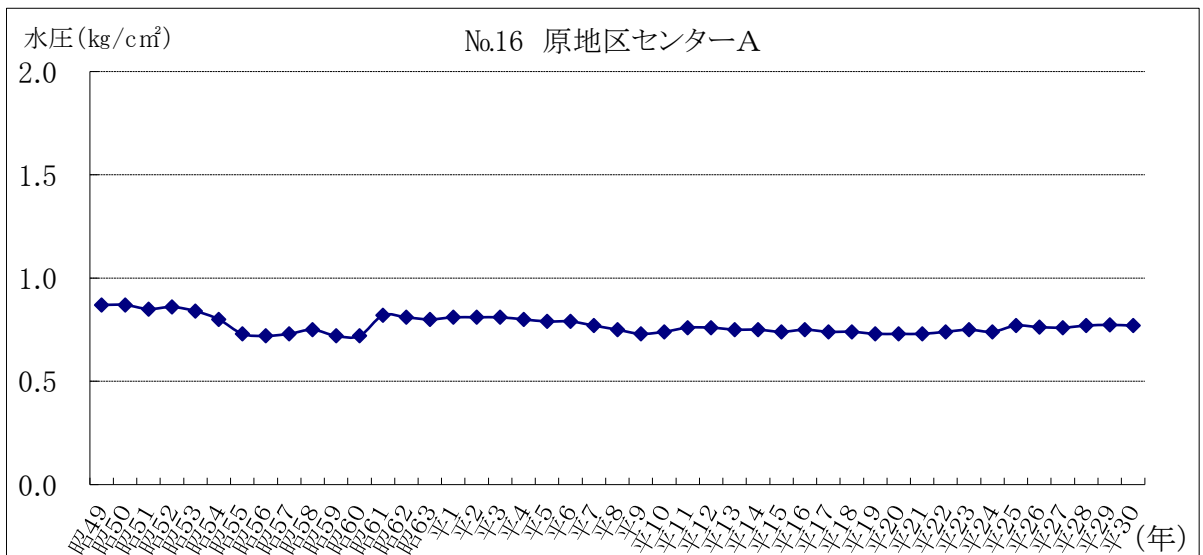
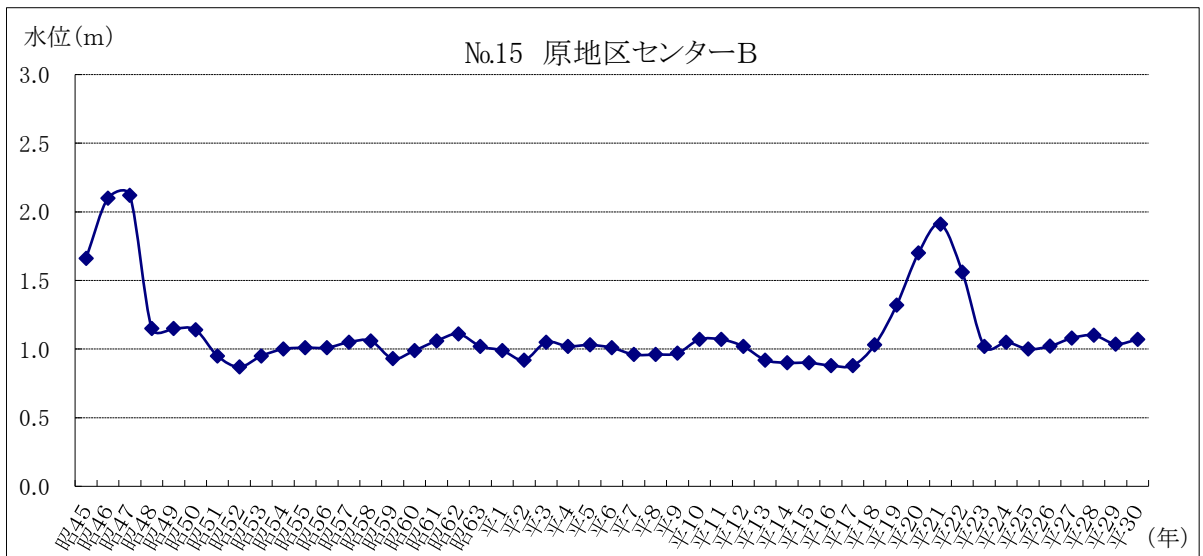
駿河湾

平成30年の地下水位観測結果（平均値）

	No.10	No.11	No.14	No.15	No.16	No.17	
	大岡1号	大岡2号	市営球場	原地区センターB	原地区センターA	今沢団地	
	(単位:m)				(単位:kg/cm ³)		
1月	10.44	6.52	9.37	0.99	※欠測	0.79	
2月	10.15	6.39	9.11	0.93	0.76	0.78	
3月	10.19	6.48	9.25	1.06	0.76	0.78	
4月	※欠測	6.41	9.28	1.05	0.77	0.78	
5月		6.69	9.54	1.13	0.77	0.79	
6月		6.71	9.39	1.05	0.77	0.78	
7月		6.73	9.32	1.12	0.77	0.78	
8月		6.57	9.53	1.07	0.77	0.78	
9月		6.79	9.49	1.26	0.77	0.79	
10月		6.70	9.57	※欠測	0.77	0.79	
11月		6.67	9.47		0.77	0.78	
12月		6.66	9.48		0.77	0.79	
年間平均		10.26	6.61	9.40	1.07	0.77	0.78

※欠測・・・機器の不具合や故障等により計測不能のため





2 塩水化調査

地下水障害である塩水化現象は、地下水の揚水過剰などにより海水が内陸部に浸入して、塩化物イオン濃度が高まった状態である。塩水化調査は狩野川河口の右岸から沼津市西部にかけての海岸沿いの井戸16か所の塩素イオン濃度を測定した。

水道法の水質基準では、塩化物イオンは 200mg/ℓ 以下とされている。

調査を行った16か所のうち最高は千本郷林(平成29年8月、109mg/ℓ)であり、年間を通じて200mg/ℓ を超える井戸はなかった。

塩水化調査結果(平成30年)

(単位:mg/ℓ)

No.	深度	所在地	3月	8月	区分
4	130	高島本町	10.9	8.6	50m 以深
6	100	東間門	6.3	7.4	
8	250	今沢	7.8	7.6	
9	150	大塚	14.1	16.9	
10	250	原1号	13.3	12.2	
11	240	原2号	12.8	10.2	
12	120	原3号	9.7	10	
35	112	下河原町	11.9	9.3	
21	30	千本緑町	10.6	8.7	50m 以浅
22	12	千本郷林	131	91	
28	7	一本松	70.5	12.8	
30	11	植田	35.8	43.1	
33	9	三園町	23.4	13.7	
36	10	大諏訪	43.3	10.9	
37	5	我入道	60.2	45.8	

黄瀬川地域地下水観測井戸位置図

「塩水化調査」



3 愛鷹山系自噴井調査

愛鷹山麓の開発が進んでいる現状から、その山麓の地下水の状況を把握するため、愛鷹山南麓地区に分布する自噴井戸の湧水量を、昭和60年から観測している。

愛鷹山系の湧水量の経年変化（日湧水量）

($\text{m}^3/\text{日}$)

No.	井戸	昭和63年		平成26年		平成27年		平成28年	平成29年	平成30年
		3月	8月	3月	7,9月	3月	8月	8月	8月	8月
95	平沼芝添井戸	—	—	111	106	100	99	102	90	83
49	平沼用水	210	191	380	347	380	525	385	313	265
53	東井出用水	471	470	387	324	390	387	339	242	241
96	井出部農会	—	—	—	—	—	—	—	—	—
97	根古屋1号	—	—	248	221	255	246	230	190	182
55	青野1号	402	576	181	187	429	409	378	—	—
56	青野2号	732	581	509	456	516	571	434	536	369
58	青野4号	1,189	1,117	712	435	939	710	334	368	364
62	柳沢横道下	173	173	205	220	197	188	179	187	169
66	鳥谷自治会	—	—	38	33	37	28	27	24	31
75	西椎路3号	182	207	204	196	218	193	178	184	159
76	西椎路4号	202	361	189	181	222	87	203	177	217
77	西椎路5号	178	246	189	170	202	222	164	202	241
80	東椎路中尾1号	164	194	107	109	106	122	149	199	213
81	東椎路中尾2号	113	119	182	161	181	171	171	164	150
82	東椎路中尾3号	97	158	166	125	158	149	163	139	154
84	東椎路久保1号	176	172	219	188	203	205	198	183	163
86	東椎路久保3号	30	35	61	63	56	53	58	51	54
94	西沢田1号	—	—	155	121	141	155	160	141	174
92	西沢田自治会	31	41	81	62	76	69	80	71	84
合計		4,350	4,641	4,324	3,705	4,806	4,589	3,932	3,461	3,313
降水量	三島測候所	1,876.5mm		1,664.5mm		2,278.5mm		2050.5mm	1586.5mm	1868.5mm
	富士観測所	2,261.0mm		2,078.5mm		2,518.5mm		2421.5mm	1929.5mm	2422.5mm

※No. 96井出部農会井戸については、湧水量の全量ではなく一部のみの観測しかできないことから観測を中止した。

※No. 55青野1号については、側溝の水位が高かったため、観測を中止。